

社会福祉学科の先輩ってどんな人？

R6年度入学 高嶋 晶さん

福祉を学ぼうと思ったきっかけは？

私が中学生の頃、祖父が認知症になり、祖父が通っていた通所リハビリの施設に訪問する機会がありました。そこで職員が利用者の方と親しげに関わる様子を見て、福祉の勉強をしたいと思うようになりました。

大学生活について教えて！

友達と助け合いながら、介護やソーシャルワークの勉強をしています。困ったときには教員や先輩に相談したりして、大変ながらも充実した大学生活を送っています。またシャイニンカ(OCスタッフ)やSA(学生サポート)活動に力を入れ、相手との距離感や丁寧な対応を心がけています。

人科大を選んだ理由は？

オープンキャンパスの際に、チーム支援を重視した授業などを行っていることや学生と教員の距離が近いことが強く印象に残り、この大学に決めました。

高校生にメッセージを！

福祉分野は奥が深く、その過程で多くの葛藤や疑問が出てくる面白い分野です。私は心理学や刑事司法などに特に興味があり、授業も好きです。福祉を学ぶと将来の可能性が広がります。自分の学びたい分野を深掘りし極めてください！

介護福祉士と
社会福祉士を
目指して勉強中！



R6年度入学 成尾 萌々花さん

福祉を学ぼうと思ったきっかけは？

高校でボランティアの部活に入っていて、そこで行った特別支援学校の子たちとの関わりから障害について興味を持ちました。

大学生活について教えて！

毎回の課題やレポートなどに取り組んだりバイトを頑張りながら、好きなこともたくさんできて充実した毎日を送っています。福祉フィールドワークの授業は、実際の現場に行ったり実践的な学びができ、現場の方の話を直接聞けるので、授業ではイメージできない部分も分かり好きな授業です。

人科大を選んだ理由は？

社会福祉士と精神保健福祉士がダブルで取れるのと福祉系の学校でほかの学校より専門的に学べそうだったからです。

高校生にメッセージを！

人科大は先生との距離が近く、困った時には相談出来る先生がたくさんいます。福祉に対するイメージは持ち辛いかもしれないですが、自分が関わることによって人の暮らしや気持ちに寄り添える素敵な学問で、やりがいがたくさんあります！高校での学びや経験が今の自分に繋がっていると感じています。

社会福祉士と
精神保健福祉士を
目指して勉強中！



河内総合病院 地域医療連携室 医療ソーシャルワーカー 中村 しずりさん

福祉を学ぼうと思ったきっかけは？

自分自身が大けがをしたことと祖父が病気をしたことをきっかけに、自分や家族が健康でいられなくなったときに不安になる気持ち子どもながらに実感しました。それから進路について考えたとき、私は病気やけががそのものというよりは、心理的・社会的なサポートができる社会福祉士として病院で働きたいと思いました。

人科大を選んだ理由は？

色々な大学のパンフレットの中から、唯一医療ソーシャルワーカーが大々的に取り上げられていた人科大を選びました。嘘のような話ですが、今はそのときのパンフレットに載っていた方と同じ職場で一緒に働かせていただいています。

どんな大学生でしたか？

国試の時期は毎日ゼミのメンバーで大学に集まって勉強したり、先生とお菓子を食べたり、とにかく楽しかった思い出がたくさんあります。

今のお仕事について教えてください！

急性期病院で医療ソーシャルワーカーとして勤務していて、院内で唯一の福祉職として患者さんの権利を守るために日々向き合っています。私が働いている病院は患者さんのお話をしっかりと伺って柔軟に支援をさせていただける環境なので、とてもやりがいを感じています。大学で双方向のコミュニケーションの取り方を授業やグループワークでたくさん考えたことが、仕事をする上で自分の引き出しになっています。

社会福祉士の
資格を取得し、
現場で活躍中！



高校生にメッセージを！

大学で社会福祉を学んだことが自分自身を見つめ直すきっかけになり、本当に良かったなと思っています。そして実際に社会福祉士になり、自分が関わることで誰かが少し幸せになる瞬間に立ち会うこともできました。興味を持っていただけたら、ぜひ一度大阪人間科学大学を見にいらしてください！

大阪府 社会福祉職 水谷 隆さん

福祉を学ぼうと思ったきっかけは？

家族が福祉関係の仕事をしていたため、福祉の仕事に何気なく興味がありました。また、人と関わることが好きでその中でも「ありがとう」と言われることが好きだったので、人をサポートする仕事につきたいと思い、相談支援の専門職である社会福祉士を目指そう、学ぼうと思いました。

人科大を選んだ理由は？

社会福祉士の資格取得を目指す大学を探している中で人科大を見つけ、オープンキャンパスに参加した際に先生方と先輩方が暖かく迎えてくれた雰囲気が良かったのでこの大学を選びました。人科大はアットホームで先生との距離が近いことが魅力的なポイントだと感じています。また、演習などは少人数のクラスごとに学ぶので、先生が一人ひとりに時間をかけて接してくれるため、困った時に相談しやすい環境も整っています。

どんな大学生でしたか？

1、2年次はアルバイトや講義を友人と共に受けて楽しい日々を過ごし、3年次は社会福祉実習にて児童自立支援施設での1ヶ月間泊まりこみの実習へ行きました。この経験がきっかけで将来の進路を児童分野に決め、学習支援ボランティアに参加するなど福祉系のアルバイトをいくつか掛け持つなどし、充実した4年間を過ごしました。

今のお仕事について教えてください！

大阪府の社会福祉職として児童福祉分野の業務をしています。虐待家庭や非行児童などの相談支援を中心に行っており、日々、大阪府の子どもの将来のためにどういった支援が良いかをチームで話し合いながら全力で取り組んでいます。大学の講義や演習で何気なく学んでいた言葉が働いている現場で飛び交っており、必要な知識を教えてもらっていたんだと感じています。

社会福祉士と
スクールソーシャル
ワーカーの資格を
取得しました！



高校生にメッセージを！

相談支援業務は当事者と密接に関わるため悩むことも多いですが、当事者の大切な分岐点に立ち会えるやりがいのある仕事です。人科大では先生方と触れ合える時間が十分に取れるのでボランティアなどの体験も豊富に取り組む機会を作ってくれるため、明確な就職のビジョンを描きやすい環境です！

未来を変える一歩、
フクシから。
君とともに社会を創る。



人間科学部 社会福祉学科

社会福祉学科
Instagram



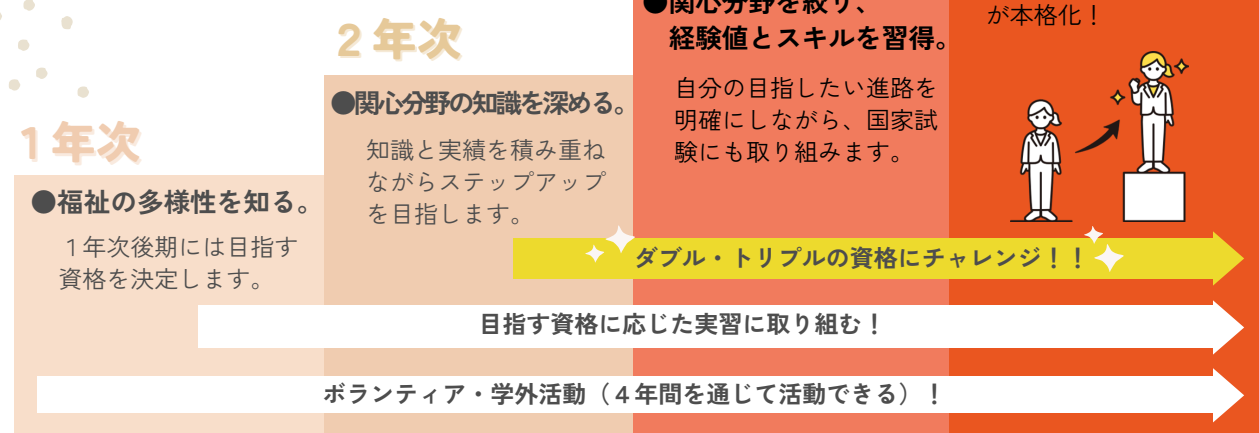
社会福祉学科
ホームページ



学校法人 薫英学園
大阪人間科学大学

大学4年間でどんなこと学ぶの？

豊富な実践経験が
4年後の大きな力に！



特徴的な授業や学外活動は？

主体的に学ぶ！
ボランティアや学外活動

本学の独自の取り組みの一つに、サービスラーニング事業があります。サービス（貢献活動）とラーニング（学習）をつなげ、学外で行うボランティア活動の体験を、担当の教員とともに着実に学びに繋げる取り組みです。多様な現場実践に触れることができ、実習や就職などの選択肢を広げます。

少人数での学びや実践力に繋がる演習授業

1年次からきめ細やかな少人数制の学びで、専門的知識の習得を目指します。演習授業では、観察力や客観的視点、コミュニケーション能力などの人間力を育成します。グループワークや発表なども多くあり、4年間を通じて対人援助に必要な実践力を高めていくことができます。

複数の国家資格が目指せる強力なサポート体制

複数の国家資格が目指せるカリキュラムが充実。国家試験対策講座をはじめ、現場経験豊富な教員が、国家資格の受験に向けた勉強を協力にバックアップします。合同研究室や教員の研究室などを活用し、過去問対策や苦手な科目の克服など、教員に相談しながら国家試験を目指します！



介護技術演習



実習前の現場体験



募金活動で地域と連携



どんな資格が取れるの？

福祉系の三大国家資格に対応しています！スクールソーシャルワーカーも取得可能！

4年間で1つの資格を目指す人は・・・

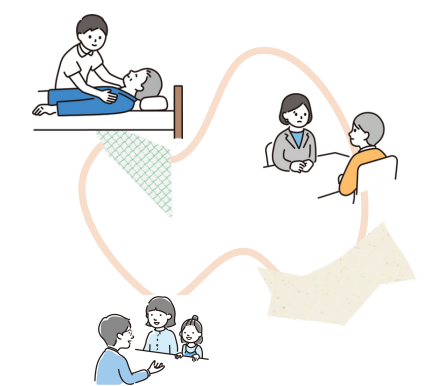
社会福祉士	OR	介護福祉士
-------	----	-------

4年間で2つの資格を目指す人は・・・

社会福祉士	×	精神保健福祉士
社会福祉士	×	スクールソーシャルワーカー
社会福祉士	×	介護福祉士
介護福祉士	×	精神保健福祉士

4年間で3つの資格を目指す人は・・・

社会福祉士	×	精神保健福祉士	×	スクールソーシャルワーカー
-------	---	---------	---	---------------



福祉の専門職ってどんな現場で活躍しているの？

福祉や医療、行政、教育機関や企業など様々な現場で活躍しています！

社会福祉士	高齢者施設や支援センターの相談員、病院の相談員、社会福祉協議会の職員、福祉事務所や児童相談所（行政）の福祉職、児童養護施設の指導員、障がい者支援施設の職員 など
精神保健福祉士	精神障がい者施設の職員、行政機関の福祉職、地域活動支援センター等の職員 精神科病院等の医療機関のワーカー など
介護福祉士	高齢者施設の介護職員や生活相談員、障がい児者施設の職員、支援相談員、介護サービス事業所の経営、福祉用具企業の営業職など
スクールソーシャルワーカー	小・中・高等学校等のスクールソーシャルワーカー、大学のキャンパスソーシャルワーカー など

国家資格の合格率って？

2024年度 国家資格合格実績！

